

第（ 2 ）年 技術・家庭（家庭）の授業

家庭科の目標・特性	<p>私たちは現在および将来の生活に必要な知識や技術を身につけるために、実践的・体験的な学習を中心に行います。そして生活と技術の関連を理解し、生活をよりよくしようとする態度や能力を身につけ、生活に生かす楽しさを味わうことがねらいです。</p>
<p>評価の観点</p> <p>生活や技術への関心・意欲・態度</p> <p>生活を工夫し創造する能力</p> <p>生活の技能</p> <p>生活や技術についての知識・理解</p>	<p>生活や技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている</p> <p>技術を活用し、生活を工夫し創造することができる</p> <p>生活や技術に関する基本的な技能を身につけている</p> <p>生活や技術に関する基礎的な知識を身につけている</p>
<p>題材名（実施月）</p>	<p>到達目標</p>
<p>授業内容</p> <p>単元構成</p> <p>衣服のはたらき</p> <p>衣服の手入れと補修</p> <p>布や糸の成り立ちと特徴</p> <p>刺し子クッション</p>	<p>○衣服と社会生活との関わりを考え、衣服には社会生活をしていく上での大切な機能があることを理解する</p> <p>○衣服の手入れと補修の必要性を理解する</p> <p>○繊維の種類とその性質を理解し、適切な衣服の手入れや補修の方法を判断することができる</p> <p>○いろいろな布の成り立ち特徴を理解する</p> <p>○糸の成り立ちと繊維の特徴を理解する</p> <p>○基本的な縫い方を理解し縫うことができる</p> <p>○製作に必要な用具や機械を知り、それらの安全な使い方を理解する</p>

第（ 2 ）年 技術・家庭科(技術)の授業

技術・家庭科(技術)の目標・特性		実践的・体験的な学習を通して、コンピュータの基礎を理解し基本動作を学習します。そして、技術が社会に果たしている役割について考え、それらを適切に活用・評価する能力と態度を身につけていきます。
評価の観点	生活や技術への関心・意欲・態度	生活や技術に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。
	生活を工夫し創造する能力	技術を活用し、生活を工夫し創造することができる。
	生活の技能	生活や技術に関する基礎的な技能を身につけている。
	生活や技術についての知識・理解	生活や技術に関する基礎的な知識を身につけている。
題材名（実施月）		到達目標
授業内容の単元構成	コンピュータの基礎・マナー	・コンピュータの構造や、いろいろなハードウェア、記憶装置、記憶媒体について理解できる。
	コンピュータの基本操作	・起動しキーボードのキーを確認し文書作成を行うことができ、ファイルに保存や読み込みを行い、終了する事ができる。
	ワープロソフトの活用	・ソフトを活用して文章を工夫して作成できる。
	インターネットの活用	・さまざまなネットワークについて理解しインターネットへの接続ができる。 ・検索ソフトを利用し調べることができる。 ・電子メールを理解する。
	情報モラル、セキュリティについて	・個人情報や著作権、インターネットの問題点について考えることができる。
学習に使用する教科書・副教材・道具・ファイルなど		○教科書・技術家庭科ノート技術分野 「情報とコンピュータ」テキスト・ノート

### 学習の前に

- わたしたちが生活をしている家庭や社会において、様々な技術が利用されています。それらの技術に目を向け、技術がどのように役にたち、どのような問題をもっているか意識していきましょう。
- チャイムの鳴る前に、授業の段取りを考えて、必要な準備を整えておきましょう。

### 授業中

- 学習にあたっては説明をよく聞き、資料をじゅうぶん活用してよく理解するように心がけよう。
- コンピュータ室では勝手な行動を絶対にしない、ソフトによっては音が出たりしますが周りに迷惑がかからないように進めます。
- 実習に積極的に取り組み、工夫し最後まで根気よくやりとげよう。
- 誤作動を起こすことがあるので電源や各種コードには気をつけて移動しましょう。
- 発表や発言は他の人に確実に伝わるように大きな声で発表しよう。
- 先生の説明やモニターしたことを技術ノートにまとめたり、テキストやノート、配布されたプリントにきちんと整理しよう。

### 学習後

- 授業で発見した疑問や課題について、自分なりに調べて、まとめておきましょう。
  - ※学習したことが実際の生活のどんなところで活用されているのか考え、調べてみましょう。
  - テキスト・ノートを有効に活用しましょう。
- 学習の内容をきちんとまとめ、提出時には忘れないようにしよう。

### 評価の仕方

課題に対しての取り組みの姿勢や身につけた知識や技能を、ノートの記入、実習作品や定期テストから総合的に評価します。また、授業に熱心に取り組んだり、実習の準備や片づけを丁寧に行ったり、安全に気をつけて作業に取り組んだりする姿勢は技術・家庭科の目標の達成に大きくつながっていきます。

- 関心・意欲・態度
  - ・単元で取り上げた作業に沿った活動を積極的に行っているか。
  - ・学習内容に関心を持ち、協力や発表を積極的に行っているか。
  - ・服装や準備物を整え、準備や片づけを自主的に行っているか。
- 思考・判断
  - ・学習カードやノートなどに学習内容を整理してまとめているか。
  - ・単元の目標達成に向け、工夫や協力ができているか。
  - ・服装や学習内容と自分の生活を照らし合わせて考えることができるか。
- 技能
  - ・単元の特徴を楽しむための技能を身につけているか。
- 知識・理解
  - ・単元で取り上げた技術の技能を理解しているか。
  - ・学習した内容を理解し、身につけているか。